

小川町「和紙の里」散策

小川町は埼玉県のほぼ中央にあり、秩父山地の麓にある町です。豊かで清らかな水に恵まれて、古くから和紙の産地として知られていました。小川町の和紙に関する最初の記録は、奈良の正倉院の正倉院文書で宝亀5年に武蔵国から『武蔵国紙480張』が納められたと記録されて居るのが小川和紙に関わる最初の文献です。

小川和紙の始まりは、慈光寺の創建が関係するとされ、慈光寺で使われた和紙は、当地に広がる村々で作られたと思われます。江戸時代になると紙の需要が増えて、江戸に比較的近い事もあり、江戸時代後期には、紙漉き屋が750軒超す大産地となりました。又、良質な水は、酒作りにも適していて、関東の灘と言われる程の名産地です。

小川町には、江戸時代から和紙の買付で、近隣、遠方から商人が集まり、大変賑わっていてお酒を消費する環境が有り、江戸時代には、13軒の造り酒屋あったと記録に残っています。



- 1.開催日 2026年06月11日(木)
2.集合場所 東武東上線小川町駅改札口 13時集合(注、JR八高線には改札口はありません)
3.工程 東武東上線小川町駅→(歩)→小川町和紙体験学習センター→(歩)→晴雲酒造→
20分 40分 25分 40分 ↓

JR八高線・東武東上線小川町駅←(歩)←
(15時30分頃解散) 22分

4 参加費 500円

- 5.その他、
- ◆昼食は各自済ませてから参加ください。
 - ◆ハイキングの出来る服装でご参加ください。
 - ◆雨天中止致します。「各自で暑さ対策をお願いします!帽子、水、など」
 - ◆傷害保険 集合から解散まで付保されます。(日退協負担)
 - ◆連絡先(世話人)

・菊池正美 080-1333-0648 ・小林繁治 090-1264-9089
・田中英司 090-8059-7519 ・松本 浩 090-4220-6620
・仲田博人 080-5385-4163

6.申込方法 参加ご希望の方は、2026年06月1日(月)までに同封の「参加申込書」又は、FAX(03-6240-9382)にて事務局宛にお申し込みください。

- *協会ホームページからも、お申し込み頂けます。(https://jarp.or.jp/)
- *どなたでも参加頂けます。お友達やお仲間を是非誘ってください。
- *新入会員を大募集中です。同僚、友人、知人をぜひご紹介ください。
- *「ポイントカード」を忘れずに、ご持参ください。

上記の内容は変更になる事もあります。